

# 「朝鑑賞」が始まります！

「朝鑑賞」とは、週に一回（基本は金曜日の朝10分間）、先生が各教室に絵を持ち込み、クラス全体で対話をする取組です。

みなさんは、その絵から見えるもの、色や形、イメージなど、自分が考えたことを友達にもわかるように発表・説明したりしていきます。自分とは違う意見も批判しません。友達の考えを聴いて心の中で比べてみたりしながら、自分の考えを深めていきます。

では、なぜこのような取組をするのでしょうか。

→ 考えたりするもとになる絵の見方に正解はありません。「きれい・おもしろい・不思議」「気持ちいい・悪い」「何となく好き・嫌い」など、直感的に感じることも、よく考えてみると自分がそう感じた理由が必ずあります。

また、自分はそう考えても、他の人の違った意見を聞くことで、自分にはそれまでなかったことに気づくこともあります。

学校で学習するということは、「答えのある問題に対してその正解を探す」ことだけではありません。「答えのない、何が答えかわからない問題に対しても、それに挑戦し、みんなで協働してそれが納得できるような答えを探していく」ということも、これからの未来を生きていくうえでとても大切です。

この「朝鑑賞」の取組が、みんなで一緒に考える楽しさを味わい、何事にも『Just Do It！（まずはやってみよう！）』という前向きな気持ちを持つきっかけになればと願っています。

具体的には、みなさんにこんな力を伸ばしてもらいたいと期待しています。

- ・考えたことをその場でまとめ、表現する力
- ・根拠をもとにした論理的思考力
- ・観察力
- ・多面的、多角的に捉える力
- ・他者の考えを受け入れる力
- ・想像（創造）力
- ・聴く力
- ・好奇心
- ・課題に向き合う力
- 等

## 【当日】

- ① 普段から意識していると思いますが、8：25には始められるようベル着しましょう。
- ② 絵は京都市立芸術大学から借りています。作品には直接手を触れないようにしましょう。
- ③ 作品から見えるもの、色や形、イメージなど、自分が考えたことを他者にわかるようその理由も含めて発表しましょう。
- ④ 10分間という短い時間です。その絵について話せなかったこと、感じたこと、疑問などがあれば、休み時間に「朝鑑賞+α」用紙に記入して、先生に提出してください。（必ず作品番号を記入してください）

